

令和3年度 松浪地区まちぢから協議会 第4回 運営委員会 次第

日時 令和3年8月18日(水)

場所 松浪コミュニティセンター ホール1・2

- 1 開会(前田会長)
- 2 議事
 - (1) 松浪地区会議について
 - (2) その他
- 3 防災対策部会からの進捗報告
- 4 自治会長部会からの進捗報告
- 5 市民安全部会からの進捗報告
- 6 自治会館の管理運営について
- 7 松浪コミュニティセンター・子どもの家「なみっこ」の管理運営について
- 8 松浪コミカフェ管理運営について
- 9 松浪まちぢから協議会HPの現状報告
- 10 会計からの報告
- 11 各団体からの報告・共有
 - (1) 松浪地区社会福祉協議会
 - (2) 松浪地区民生委員児童委員協議会
 - (3) 松浪地区老人クラブ連合会
 - (4) 松浪地区地域包括支援センターさざなみ
 - (5) 松浪地区体育振興会

- (6) 松浪地区スポーツ少年団
- (7) 汐見台小学校区青少年育成推進協議会
- (8) 緑が浜小学校区青少年育成推進協議会
- (9) 松浪小学校区青少年育成推進協議会
- (10) 汐見台小学校PTA
- (11) 緑が浜小学校PGT
- (12) 松浪小学校PTA
- (13) 松浪中学校PTA
- (14) 食生活改善推進団体
- (15) 浜竹一丁目自治会
- (16) 浜竹二丁目自治会
- (17) 浜竹三丁目自治会
- (18) 浜竹四丁目自治会
- (19) 松浪一丁目自治会
- (20) 松浪二丁目自治会
- (21) 富士見町自治会
- (22) LG 富士見町自治会
- (23) 常盤町自治会
- (24) 緑が浜自治会
- (25) 汐見台自治会
- (26) 出口町自治会

(27) ひばりが丘自治会

(28) 美住町自治会

(29) 公募委員

1.2 まちぢから協議会連絡会
8月は未開催

1.3 スケジュールについて
総会資料事業計画等資料を参照

1.4 閉会

次回運営委員会：令和3年9月15日（水）

合計 22名 29テーマ

テーマ：防災対策 : 4

概要：避難行動要支援者制度×3、火災予防

テーマ：市民安全 : 4

概要：地域学校安全、通学路、道路×2

テーマ：子ども育成 : 5

概要：コロナ禍の外遊び、なぎさ事務所の展示品、
コミセン活用（子ども食堂＋学習サポート）、
子ども大会、

テーマ：生活環境 : 11

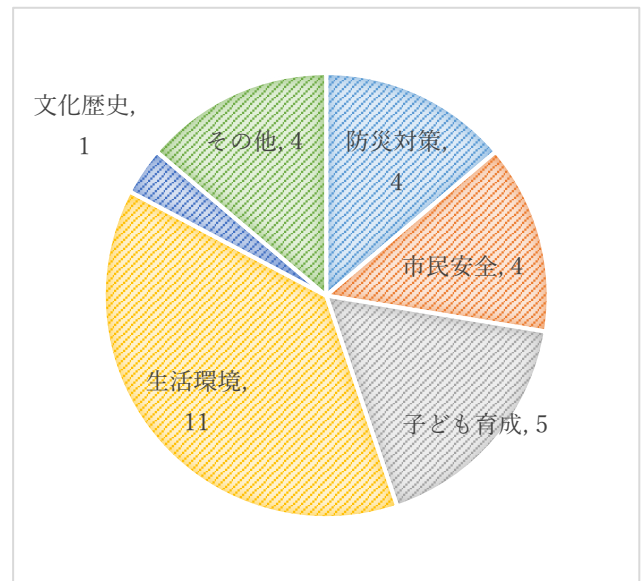
概要：ごみの戸別収集×8、新規ごみ集積場所×2、啓発シール、ごみの有料化、
市営駐車場の有料化について

テーマ：文化歴史 : 1

概要：松浪コミセンに移動図書館

テーマ：その他 : 4

概要：（コロナ×2、ワクチン接種システム、積極的疫学調査）（市の財政）（空き家）



所属団体：

緑が浜小学校 P.G.T

汐見台小学校 PTA

汐見台小推進協：2名、2テーマ

空白

松浪中学校 PTA

美住町自治会 : 4名、7テーマ

浜竹一丁目自治会 : 3名、4テーマ

浜竹四丁目自治会 : 8名、10テーマ

富士見町自治会 : 1名、2テーマ

1 所属団体名：緑が浜小学校 P.G.T

(1) テーマ：子ども育成1 意見の題名：コロナと子どもの外遊び

昨年4月の緊急事態宣言発出時、子供が屋外で遊んでいることを学校に通報されてしまいました。匿名の地域住民の方からの通報とのことでした。

子供にはショックが大きかったらしく、それ以来、屋外で遊ぶことが少なくなってしまいました。一方、屋外で遊びにくくなったことを理由にテレビゲームを買い与える家庭が、この時期に急増したように思います。

わが家も例外ではないのですが、いくらゲームをやっていい曜日を決めたり、時間制限をかけたりしても、ゲームを持っている友人の家に行ってやってしまうため、意味がありません。結果、ほぼ毎日、放課後はゲームという生活になってしまい、外で友達と遊ぶことはほとんどなくなってしまいました。

子供の心身の健康にとって、あまり好ましいことは思えません。コロナ禍が急速に鎮静化しない限り、子供の「外遊び」を巡る状況が大きく変わることは思えず、頭を痛めております。

2 所属団体名：汐見台小学校 PTA

(2) テーマ：空白（子ども育成2？） 意見の題名：空白

以前、なぎさ事務所に展示されていたものが、市役所へ移されたものが多くあるようです。地域の子供たちの学びの場が減ってしまったことを残念に思います。

汐見台小学校でも学習の一環で訪れることもあったので、また展示物を増やしてほしいと思います。特に、宇宙飛行士の野口さんの展示物などは子供たちに人気でした。

3 所属団体名：空白

(3) テーマ：空白（子ども育成3？） 意見の題名：ゴミの各戸収集について

ゴミの各戸収集を強く希望。

4 所属団体名：松浪中学校 PTA

(4) テーマ：空白（子ども育成4？） 意見の題名：空白

地域とのかかわりは、PTA 活動を通してが主になります。毎日ありがたいのが、ごみの収集に使うあみやカゴなどの管理です。ありがとうございます。通学時の見守りも、とても心強いです。コロナのため、様々な行事ができなくなっていますが、新しい形の行事を考えてくださっているので、楽しみにしています。

コミセンの有効活用の一案として ●子ども食堂●学習サポートをやっていけたらよいと思います。

5 所属団体名：美住町自治会①

(5) テーマ：その他1（コロナ） 意見の題名：【1】新型コロナウイルスワクチン接種システムに関して

酷いシステムが提供され予約に支障が出ました。市が提供するシステムは他にもあり、今後はデジタル化を進める政府の政策に対応すると思われ、問題点を明らかにしておきたい。

1-1. 問題点

1) 文書で周知されたお知らせの内容と集団接種の予約システムで齟齬あり

- ・市の案内では集団接種会場として「松浪コミュニティセンター」とありました。開設日は「木曜日」。
- ・予約時に最初に接種会場を入力して下さいとあったので、「松浪コミュニティセンター」と入れて、検索すると検索数「0」で検索に引っかかりませんでした。
- ・住所も調べて常磐町の住所を入力して検索しても、またもや検索数「0」。住所を確認して検索してもヒットしない。理由が分からず時間が経過。
- ・試行錯誤しているうちに、プルダウンメニューがある事に気づきましたが、そのメニューには会場名が「松浪コミュニティセンター」ではなく「松浪コミセン」とあったが、住所欄には常磐町のメニューはなし。
- ・市内に、松浪と付く施設が他にもあるのではと考えたが、時間もないので明らかに違う住所は除いて「茅ヶ崎 1 - 8 - 7」を選んで予約に入った。この住所は保健所です。

2) ファイザーのワクチンは、1回目と2回目の期間は3週間が良いと聞いていたが選択できない

3) 市から送られた予約後の確認メールを下記に添付しておきます。個人が特定されないように宛先の「to」欄、接種番号は削除。

-----Original Message-----

From: 142077-chigasaki@v-yoyaku.jp <142077-chigasaki@v-yoyaku.jp>

Sent: Thursday, May 20, 2021 9:21 AM

Subject: 茅ヶ崎市 予約確認のお知らせ

※このメールは 茅ヶ崎市 新型コロナウイルスワクチン接種予約受付システムから送信しています。

接種券番号： 様

新型コロナウイルスワクチン接種予約受付システムからの予約を受け付けましたので

登録頂きましたメールアドレスに確認のメールをお届け致しました。

■ 接種会場 松浪コミセン (集団) 茅ヶ崎市茅ヶ崎 1 - 8 - 7 0467-38-3331

■ 予約年月日 2021/07/08 15:30

■ ワクチン種別 ファイザー

■ 予約人数 1 人

■ 予約者(接種券番号 生年月日 回数) 様 1 回目

■ 接種会場からのご連絡 ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。

接種当日は、接種券、予診票、本人確認書類(運転免許証、健康保険証等)、お薬手帳をお持ちください。このメールは送信専用のメールアドレスから配信されています。

このメールへの返信はできませんのでご了承ください。

茅ヶ崎市 新型コロナウイルスワクチン接種予約受付システム

<https://v-yoyaku.jp/142077-chigasaki>

1-2. 質問

1) 集団接種会場予約システムは、外注に開発委託したのか、行政での内製か？

2) 外注に開発委託した場合、

2) - 1. 開発のための仕様書は何処の部門が作成したか？

2) - 2. 開発費用はどのくらいか？

2) - 3. 受入検査はどのように実行したか？ 検査項目、検査項目数、検査結果など。

2) - 4. 受入検査なしで公開した時は、誰がそれを判断したのか？

3) 行政内で内製の場合、

3) - 1. 開発のための仕様書を作成した部門と開発部門は一緒か？

3) - 2. 開発結果の検証はどのように行ったか？

3) - 3. 品質保証と出荷判断は、どの部門がどのように実施したか？

4) 集団接種会場名が案内文書と予約システムで違っているのは何故か？また、開設日は当初の案内文書では、「木曜日」とあるので毎週木曜日と解釈したが、実際は違っていた。2回目の案内文書では、特定木曜日になっていたが、これでは2回目接種に向けて3週間のインターバルは確保できない。1回目の案内文書と異なったのは何故か？

5) 他市では、1回目と2回目は3週間を開けて、セットで予約できるようになっている。何故、本市の場合はセット予約が出来ないのか？

6) 上記の問題点、質問について、市のシステムには瑕疵があったと考えるが、市の見解は？

6) - 1. 瑕疵があったとする時は、再発防止策はどうなっているか？

6) - 2. 真の原因究明が重要と思うが、原因究明はなされているか？

6) - 3. 瑕疵はないとする時は、なぜそう考えるか？

以上、担当部署を責めるつもりはありません。原因究明をして今後に生かす、市が言っているPDCAサイクルを回して仕組みの改善に取り組む事が必要と思っていますので、各質問項目に対しての回答をお願いします。

(6) テーマ：(その他2(財政))

意見の題名：【2】市の財政について

2-1. 広報ちがさきの報告

- ・毎年5月号で該当年度の予算概要の報告があり、11月号で前年度の決算報告がある。
- ・予算概要では、歳出のコメントが短く記されているが、決算報告では歳出の絶対値のみが記載されていて、予算対比増減の理由が不明。
- ・また、決算報告では、市債の状況と健全化判断比率等が報告されているが、双方とも問題がない記

述となっている。2020年11月号では、「市債は、将来の財政負担が大きくなるように計画的に借入れを行っています」「令和元年度決算に基づいて算定した本市の健全化判断比率及び資金不足比率は、いずれも国の定めた基準を下回る健全段階でした」と。

・ところが、2020年1月の新聞報道では、財源不足が生じる可能性があるとして「財政健全化緊急対策」の素案を発表した、とある。

・市議会報告でも、財政健全化についての質問があり、市は令和2年3月に「財政健全化緊急対策」を策定し、取り組みを進めると回答している。

2-2. 質問

・「広報ちがさき」では、財政は「健全化判断比率」により「健全段階」であると報告している。何故このような事態になったのか原因究明が必須で、原因及び理由を具体的に分かりやすく説明をお願いしたい。扶助費が毎年増加する事は分かっていたはずです。

(7)テーマ：(防災対策1?)

意見の題名：【3】避難行動要支援者制度について

3-1. 自治会の現状

①登録者数が多すぎて支援者の割り当てが困難。

・2021年3月時点で、避難行動要支援者対象数：152名、内、情報提供同意者91名

・情報提供同意者91名、全てに支援者を割り当てるのは不可能！

②市からの情報提供同意者の基本情報と詳細情報では情報不足。

・避難行動要支援者がどのような支援を望んでいるか不明

③このままでは支援者制度は絵に描いた餅になってしまうと危惧している。

3-2. 質問(要望)

・要介護で独居の要支援者を優先して支援制度を作成しようとしているが、ケアマネージャの協力が必須。

・東京都杉並区、大分県別府市、兵庫県などではケアプラン作成時から災害時の個別計画作りを行っている。茅ヶ崎市においても、自治会任せでは有効な支援は不可能と思われ、行政からの働きかけでケアプラン作成の延長に、要支援者の個別支援計画を位置付ける事を検討して欲しい。自治会の自主防災組織あるいは福祉部と協働での個別支援計画作りの枠組みをお願いしたい。

6 所属団体名：美住町自治会②

(8) テーマ：生活環境 1

意見の題名：避難行動要支援とごみ有料化

啓発シールが貼ってあるごみについて

正しく排出されていないごみには 啓発シールが貼られて、そのまま残されて居ますが、間違っ出た人は、一度出したごみは、ほとんど引き取ってくれません。集積場所を提供してくださっているお宅や、ご近所様にご迷惑を掛けながら、何週間も放置されています。啓発シールが貼ってあるゴミの収集は、せめて1週間以内にしていただけないでしょうか。

7 所属団体名：美住町自治会③

(9)(10) テーマ：空白（防災対策2、生活環境2？）

意見の題名：避難行動要支援とごみ有料化

①今年4月 災害時には、(自治体と地域の支援により) 自宅から福祉避難所へ直接避難できるように変わりました。国からの指示に対し茅ヶ崎市は如何に対応しますか？

茅ヶ崎市・松浪地区・美住町には 今年現在で この支援に必要な高齢者は 何名居られますか？ また現況の施設では、災害時に 何名プラスで受け入れられますか？ また今後施設の増設等 対応計画は如何？

② ケアマネージャーの多岐にわたる業務に、災害時の避難個別計画の立案を具体的に加えませんか？ 避難行動要支援者名簿では、具体的な避難計画は難しく、アセスメントシートの作成を試みるも、現状ではケアマネージャーの積極的な協力が得られず、シートの作成が難しい状況です。

③ 来年4月から始まるごみの有料化が市民に理解・浸透されるのに何ヶ月必要と想定していますか？

住民が有料化に慣れるまで、現任の環境指導員の負担だけでは難しいので、タイムリーな時間帯のパトロールや違法なゴミ袋の管理等々をはじめ、環境部で どの様な策を講じる計画があるのか具体的にお願いします。

8 所属団体名：美住町自治会④

(11) テーマ：空白（防災対策3？）

意見の題名：1 火災予防について

茅ヶ崎は、災害特性のひとつとして、火災クラスターが取り上げられて久しくなります。この松浪地区も代表的な火災クラスター地域と言われてきました。

住宅密集地への火災対策、高層ビル火災に対する対策は、いかに計画されていますか。

また、市民レベルでの火災防火訓練は、どの様に指導されておりますか。具体例で示してください。

(12) テーマ：空白（市民安全1？）

意見の題名：2 学校・地域の安全について

学校と地域の交流は、いろいろな形で進められておりますが、学童・生徒の安全を含め、また、地域の減災に向けた取り組みとして、学校・地域の連携につき、さらに踏み込んだ「地域学校安全（防災）協議会」を検討する必要があるかと思われま。[コミュニティスクール＝CS] には、当然に斯様な考え方が含まれていますが、その制度を待たず、推進すべきと思われま。

関連して；学校通学路における事故が起きている現状から、通学路の安全対策には、市はどのように計画されていますか。路上に貼る「止まれ」のシールも「注意」の立て看板も規制されているように伺っておりますが、再開されていますか。

学童見守りは、地域ボランティアの皆様が頼っているのが実情です。しかし、高齢化人数不足等生じているのが実態です。通学路の安全について対策を示してください。

9 所属団体名：浜竹一丁目自治会①

(13) テーマ：防災対策4、市民安全

意見の題名：避難行動要支援者の絞込み

1. 理由

災害発生時に災害弱者である高齢者や障害者を地域社会と防災機関で協力して支援する制度があるが、実状は地域住民の疎遠化、高齢化、核家族化や共働き世帯の増加等々による地域防災力の低下がある。民生委員も人数は少なく、独自対応は難しい。

一方、市から提供される避難行動要支援者一覧表に記載されている対象者の人数は非常に多く、支援する側とのアンバランスが大きい。このままでは、活動は全く進展しない。

2. 対策

避難行動要支援者一覧表に記載されている対象者は、家族同居や隣家・近所に家族が住んでいる等、家族からの支援が期待できる人や支援自体を希望していない人も多数含まれている。対象者を独居者等の本当に第三者による支援が必要な人に絞込んだリストを市として作るべきである。マンパワーが問題ならば予算化し外部機関への委託も検討すべき。自治会に任されても絞込みをする基準も権限も何もなく不可能。

10 所属団体名：浜竹一丁目自治会②

(14) テーマ：生活環境3

意見の題名：ゴミ収集の有料化について

ゴミ問題については、ゴミ焼却設備の老朽化、ゴミ減量化のため、有料化についての検討、議論が行われてきたが、有料化とともにゴミの戸別収集についても議論の俎上にのり、市民アンケートでは戸別収集について回答の半数近くが要望をしていたはずだが、来年4月1日からの有料化だけが決定しているものの、戸別収集については完全にノーコメント状態にあり、漏れ聞こえるところではコスト面で戸別収集は無理という結論になっているようだが、アンケートなどで戸別収集に対する市民の意見を聞いている以上、正式に戸別収集の可否について報告する必要があるのではないか。一環として解決すべきである。

【理由】

1. ゴミ袋購入することで、市民に均等な負担を強いることになるが、弱者には厳しい措置で不当投棄が多くなる。

2. 市税を上げれば、市のゴミ問題に対する具体的計画が、収入の面から立てやすくなる。それに、市税を上げるために将来計画を市民にきちんと説明する義務が生じ、市政が見える形になると思われる。

3. 戸別収集も単年度予算（この数年）の財源不足を理由に不可とするのではなく、5年、10年先を見据えた市政の将来計画から考えるべきである。①さらなるゴミの減量化が必要になる②高齢化の進展で高齢者のゴミ収集のあり方（まごころ収集をさらに拡大）③自治会入会率の低下が進み、集積場所の会員、非会員との軋轢（非会員が増えると集積場所利用の問題が生じてくる）。

(15) テーマ：生活環境4

意見の題名：市営駐車場の有料化について

市民文化会館の催しものを鑑賞（3～4時間のものもある）するとき、駐車料金が1時間は無料（減免）だが1時間以上の駐車時間は有料となるため、駐車料金も馬鹿にならない。

特に、市民文化会館は、名称のように市民の文化向上、情操教育のために役に立つもので、市民ができるだけ自由に参加できるのが好ましいのではないだろうか。

サービスを受けるために観賞用料金を支払っているため、駐車料金は無料でもいいのではないか。現実に映画館デパートでの買い物では、必要サービスとして事業者は駐車場は無料としていることとの対比から、改善策として固定料金制（例えば200円）にし、サービスを受けている時間帯内であれば料金は発生しないといった対応を検討出来ないものか検討いただきたい。

この駐車料金については、ほかの市営駐車場にも当てはまる。1時間無料は生かして、オーバーした時間分には、一定料金しか発生しないという仕組みにできないものでしょうか（本来は無料が好ましい）。

1.1 所属団体名：浜竹一丁目自治会③

(16) テーマ：生活環境 5

意見の題名：ゴミ収集は個別収集にしてください

令和4年度からゴミの有料化が実施されます。収集方法には個別収集方式と集積収集方式が検討されています。集積方式がコスト面から採用されようとしています。有料の目的は廃棄物処理場（堤）の満杯が近づき「燃えるゴミ」の削減が目的と聞いております。

生ごみはカラスによる散らかし被害が多く発生しております。出す方にはネットの被せ・ゴミ袋の出し方等注意喚起いたしておりますが、集積方式では責任感が薄く集荷場所の方は困っております。

集荷場所の移動要求も来ております。

個別方式ではコストが多く赤字が拡大するとのことですが、隣の藤沢市では集積方式から個別収集で住民からは高評価を受けています。

個別収集により、自分のごみは自己責任で出すことからゴミの削減に繋がると思われます。集積方式では不法投棄・無責任なゴミ管理でカラス被害が発生しています。

提言といたしまして、①有料化料金を個別収集の採算が合う料金にする。②集積方式を採用するのであればカラスが出没しない夜間収集にする。

1.2 所属団体名：浜竹四丁目①

(17) テーマ：空白（市民安全2?）

意見の題名：空白

私は、浜竹4丁目に住んでいる者です。昨年春から、娘の子ども達(現在2, 中1, 小1の3人の男の子)を、娘の仕事が終わる夜の7時頃まで預かっています。小1の孫は学校の帰り、学童保育(おひさまクラブ)を受け、私はその所へ4時頃お迎えに行きますが、ちょうど松浪中の生徒達の下校時間にぶつかります。そこで、問題が発生です。私達は(私と孫)、一年間通った幼稚園(まつなみ幼稚園)の帰りは角々で立って子ども達の安全を守ってくださっているボランティアのお言葉に従って少しの距離でも必ず右側通行を守っており、その延長で学童保育の帰りも右側通行と横断歩道を渡ることを励行しておりました。

しかし、松浪中の生徒達は、時には道幅一杯に広がって歩くことが多く、ある日の雨の日には、お互い傘をさしているので大変でした。

そんなことがあっての数日後、校門の所に先生が立っておられたので、その旨を告げた処、わが校では生徒達に校舎側を歩く様に指導しているとお聞きしました。「人が歩くのは右側、車は左側」の言葉が身につ

いている私はこれは一体どういう事なの？という気持ちでありますし、腑に落ちません。この地区の幼稚園生、小学生の子ども達は、松浪中学校の前も通ります。そこを子ども達にどう説明すればよいのでしょうか。

1 3 所属団体名：浜竹四丁目②

(18) テーマ：生活環境 6

意見の題名：ゴミの戸別収集

週 2 回の燃やせるゴミ、燃やせないゴミ、資源ゴミ。今、そのゴミで出せる場所の確保がとても難しくなっている。1 軒だった所が 2 ～ 3 軒と軒数が増えることにより、今までのゴミ置き場が手狭になったり、生活様式の変化で、決まった時間に出せない家が時間帯以外に出したりなど、今までの収集方法では対応できていないのが現実である。

そのため生じる色々な問題で、ご近所付き合いが険悪になったり、とゴミ問題だけではおさまらなくなっているのを解決するには、戸別収集以外ないのではないだろうか。

藤沢は、それが出来ているのに、何故茅ヶ崎では出来ないのか。

以前から茅ヶ崎でも、要望は出ているのに、有料化は決定しているようだが。まず、ゴミをどのように出すことが今の時代にあっているのかを考え、一日も早く戸別収集する法を実現に結びつけて欲しい。

1 4 所属団体名：浜竹四丁目③

(19) テーマ：防災対策、市民安全—その他 3 (コロナ) ?

意見の題名：自治会活動等を再開する為に、積極的疫学調査を推進して欲しい

新型コロナウイルスの感染予防として、国・神奈川県・茅ヶ崎市から、緊急事態宣言が再三要請されています。人との接触を避ける為に、①マスク着用、②密を避ける、③集団活動を行わない、即ち自粛を要請されています。このため、自治会ははじめ地域での活動や交流が一切できなくなってしまいました。ほぼ一年半を越えています。

再三の緊急事態宣言を解除する際には、国・県・市では「積極的疫学調査に取り組むという」課題が示されてきました。例えば、①高齢者施設スクリーニング、②無症状陽性者を探しだして隔離治療する、③変異株検査を拡充する。その数値目標も都度明らかにされて来たにもかかわらず、相変わらず我々の周辺にはお呼びがかかっていません。

東京五輪で行われていると同様に、無症状者 PCR 検査を活動する自治会等にドンドン行ってください。「いつでも、どこでも、何度でも」繰り返して、安全安心を確保してください。

また、市内の小中学校での校内外での集団行動や修学旅行は児童生徒にとって大切な授業内容です。引率される教師にも PCR 検査を「いつでも、どこでも、何度でも」実施してください。

更に、病院、給食施設、介護施設などで働くエッシャルワーカーの方々が安心して任務を遂行できるように、お願いします。

感染症検査体制について、提案があります。茅ヶ崎市において、PCR 検査機器セットを購入し、採取した検体の PCR 検査を随時行うシステムを構築する事。変異株検出に対応した国産メーカーで安価に購入出来るものがありますので、ぜひ機器類を購入してください。

15 所属団体名：浜竹四丁目④

(20)(21) テーマ：生活環境7、市民安全3

意見の題名：①戸別収集、②資源ごみ30軒以下を希望、③通行路の凸凹整備

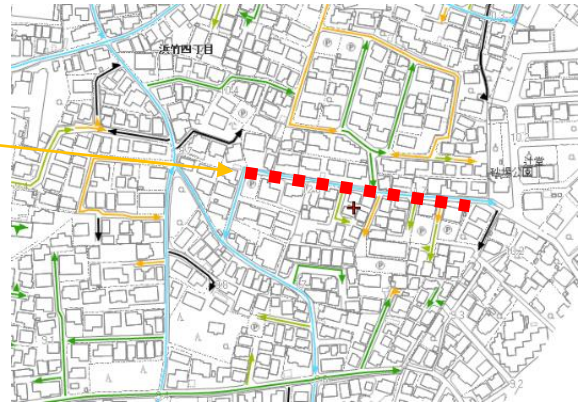
①令和4年4月からのゴミ有料化するのであれば、藤沢市が実施しているように、戸別収集を希望します。カラス被害やマナー違反、排出エラーの際に、誰が出したのか、わかりません。戸別収集なら、紛れることもありません。

② 資源ごみ30軒は、「ごみの量が多すぎて道に散乱してしまう。交通の支障になる」と相談を受けました。30軒以下を検討していただきたいです。

③ 「浜竹4-5-45」の前の通行路

(※地図の赤線部分)

子どもの保育園や幼稚園などの自転車通行時に頻繁に利用しますが、穴だらけで大変危険です。郵便配達、宅配便、トラックなどの通行も頻繁なので、定期的な整備を希望します。市民生活に重要な道路なので、市役所は調整を諮ってください。



16 所属団体名：浜竹四丁目⑤

(22) テーマ：生活環境8

意見の題名：ゴミの戸別収集に

ゴミの戸別収集をすべきだと思います。茅ヶ崎市の人口は増えつづけており、相続などが発生すると一つの家が3軒になったりします。元々のごみ置き場だったところが、そのようになればごみ置き場として使い続けることは難しくなります。

また、茅ヶ崎市は私道が多く、袋地の先を分譲開発している場合、私たちの地権者が複数いることも珍しくありません。そうなると、ゴミ置き場の移転もままなりません。

住民同士が円滑に暮らしていくため、新旧住民のトラブルを未然に防ぐため、戸別収集が最適だと考えます。

17 所属団体名：浜竹四丁目⑥

(23) テーマ：生活環境9 意見の題名：開発宅地による新規ごみ集積場所の申請について

①現在条例により、ごみ集積所について、新規申請の場合、可燃8軒資源ごみは30軒を必要としています。現状の問題として、既存の上、新規の住宅ごみを置くことは物理的に難しい。

さらに資源ごみ30軒は例えばペットボトル缶のネットは少なくとも5つつつ必要となり、場所の選定も不可能。希望としては、申請時の8軒、30軒のシバりを緩和して貰いたい。

② 戸別のごみ収集

2022年4月よりごみ袋有料化に伴い、検討して貰いたい。

18 所属団体名：浜竹四丁目⑦

(24) テーマ：生活環境10

意見の題名：「浜竹四丁目4352番2」の開発案件は何故許可されたのかを問う

開発案件許可番号：第964号 許可年月日：平成18年7月11日

当該地の特徴：

- ① 625平米に5戸の新築物件（可燃ごみ集積場所設置要件の8世帯には足りず）
- ② 車道は藤沢市側からのアクセス道路のみ（セットバック未完了区間があるため狭く、パッカー車は入れない）

質問点：

- ① 環境事業センターからはごみ・資源物集積場所の新設が出来ないと判断されている。なぜ開発を許可したのか？
- ② 市政サービスの提供ができないのに、なぜ許可したのか？
- ③ 不許可または保留とすることはできなかったのか？

次ページへ状況説明を詳しく記載します。

この地に引っ越してきて13年となります。その間、何度もごみ・資源物集積場所に関するトラブルがありました。なかなか改善できないごみ問題に対し、なぜこの現状があるのか考えました。

・この地へ引っ越しする際、不動産会社へごみ出し場所について確認しましたが「引っ越し後に自治会へ相談することですね」と言われました。（不動産はごみ問題に関しては関与しないものなのだと感じました）

・引っ越し後、当時の自治会長へ連絡しましたら、当該地5軒で組を新設してくださいました。（回覧板が回りにくい等の好意によるものと受け止めていますが、結果的に既存住民と情報共有をしない状態となりました）

・北側と南側に集積場所は存在しましたが、どちらも我々がごみを出すことに好意的ではありませんでした。

・北側の集積場所へごみを出させてもらえることとなりましたが、生活圏外であるためカラス被害等に気が付けませんでした。

・気が付いた時には地域住民の反感を買っていました。

・現在はLINE等の連絡手段を活用して伝達や掃除等を積極的に行っているつもりですが、一度根付いた不快感はなかなか払拭されないと感じています。現在も今の集積場所へ我々がごみを出すことに好意的に思わない方がいると感じています。

・可燃ごみ集積場所に隣接する土地は現在分譲中で、購入内定者は「集積場所を移動してほしい」意思を持っているとのこと。そのため別の既存集積場所へ出させてほしいと打診しましたが、現在より西側および南側の既存集積場所へ出すことはそれら利用者から拒否されました。（購入内定者に集積場所を拒否された場合、当該地5軒は出す場所がなくなってしまいます）

・集積場所を当該地内に設けたく環境事業センターへ何度も依頼しましたが、パッカー車が通れないことを理由に却下されています。

・当該開発案件が5軒で「可燃ごみの8世帯以上」ルールから外れたため、環境事業センターは分譲地内に集積場所の設置義務はないと判断されたとのこと。設置しないという判断のみで、どこに出すのか

は検討すらしていないように思えました。以上が現状です。

住宅の選択は様々な要件からなるものと思いますが、その際ごみ出しの場所は必ず確認するものではないと思います。我々はこの経験から、次に購入する際は必ず確認します。しかし、通常、家は何度も購入するものではありません。

現状のルールでは、似たような状態に陥り、困る人はまた現れるのではと思います。

環境事業センターへ伺った際、「例えば当該開発案件が8軒存在していた場合、集積場所の設置が困難なこの場所は開発不許可または保留となったのか？」と質問すると、「その可能性はある」と回答されました。8軒あったのならルールに則って不許可となったかもしれない、しかしそれに達しない軒数であったために問題とされなかった、という事に疑問が残ります。

前ページの質問①から③について改めてご判断いただき、不許可または保留と判断されるのであれば、当該地5軒の（市政サービスである）ごみ出しについて、どのように対処されるのかご検討いただきたいと思います。開発案件の審査の際は、具体的なごみ出しに関する事も判断材料として扱うようルールを作って頂きたいと存じます。



19 所属団体名：浜竹四丁目自治会⑧

(25) テーマ：生活環境 1 1

意見の題名：ゴミ・資源物の戸別収集または小型パッカー車の導入を要望します

周辺は狭い道路が多く、集積場所として使える道路は限られています。その限られた場所ではしか集積場所として使うことができないため、集積場所を容易に移動することもできなければ輪番制にすることもできません。結果、隣接する方々の負担は非常に高くなっています。

そしてそれが周辺住民との摩擦となり、非常に住みにくい状態となっております。市内に住む知人へ集

積場所に関する意見を聞くと、大なり小なり問題を抱えているところは多く、なぜ改善しようとならないのか疑問に思います。

(意見をいくつか列挙します)

- ・集積場所へ対象外の人間が不分別ごみを出していたのを目撃した。
- ・集積場所近くの住民がどうしても掃除する機会が多くなるため不平等、温度差ができる。
- ・核家族かつ共働き家庭が増え、集積場所へ日々目を向けることは難しい。

集積場所となり得る場所は限られているため、集積場所が生活圏外となり、さらに難しい。

狭い道に対応したパッカー車を導入することで集積場所の候補となる場所は増えると考えます。

集積場所をなくし、戸別収集とすることで住民トラブルが減って住みやすい土地になると考えます。

20 所属団体名：富士見町自治会

(26) テーマ：空白 (文化歴史1?)

意見の題名：空白

しおかぜ号(移動図書館)の再開を希望します。松浪コミセンに図書館を置いてほしい。

(27) テーマ：空白 (その他4)

意見の題名：空白

市のHPのデータは、平成25年、空家数の増減、対応済みの件数について、新しいデータ(データの更新)を見たい、知りたい。

夏場は庭木が歩道には編み出しているところもある。対応はいかなる順にて行っていますか？

21 所属団体名：汐見代小推進協

(28) テーマ：空白 (子ども育成5?)

意見の題名：子ども大会予算復活ありがとう&来年度も

毎年、子ども大会を開いていますが、今年はコロナによる税収低下で予算が削除されてしまい、関係者一同がっかりしていましたが、担当部署の頑張りで予算が復活したと聞きました。まずこのことに安堵し、感謝しています。ご苦勞様でした。余計なことかもしれませんが、来年度のこと懸念されます。

コロナによる税収落ち込みがある程度解消されれば、この削減措置もなくなるのが筋ですが、もしかして、安易に削減続行となることはないかが心配です。そうならないように、よろしくお願いします。

茅ヶ崎市は子ども人口も増加しつつあるそうです。言い古された言葉ですが子どもは街の未来です。子どもを大切に、が実現される街「茅ヶ崎を象徴する「こどもまつり」と思います。ぜひとも、よろしく！！

予算獲得に署名などが必要なら、その旨お聞かせください、一緒に出来ることをやりたいと思います。

22 所属団体名：汐見台小推進協

(29) テーマ：空白 (市民安全4?)

意見の題名：常磐町交差点のスクランブル化要望

先日7月26日、常磐町交差点で車の衝突事故が発生いたしました。夕方ということもあり、子ども達や歩行者が多い中に起きた事故でした。

汐見台小学校が開校した時から、この常磐町交差点は危険な場所として意見が交わされてきました。

横断歩道の信号機のタイミング、海からの信号なしでの車の交差点侵入等、今までも多くの事故がありました。

是非、常磐町交差点をスクランブル交差点にする要望をお願いいたします。





茅ヶ崎市内の犯罪発生状況

令和3年7月末

(手集計～統計値とは異なります)

	振り込み詐欺		ひったくり		空き巣		暴行・傷害		オートバイ盗		自転車盗		犯罪(車上ねら盗らむ荷)		盗(車部ねら品ばら)		置引き		器物損壊		累計
	7月	累計	7月	累計	7月	累計	7月	累計	7月	累計	7月	累計	7月	累計	7月	累計	7月	累計	7月	累計	
茅ヶ崎地区		4					1	12	2	9	11	64				1		4	1	4	98
茅ヶ崎南地区		1			1		1	3	1	2	2	16		1				1	1	2	27
南湖地区					1	1					1	2								1	4
海岸地区					1						3	8						1	1	4	14
鶴嶺東地区		4		1	1		2	1	3	2	11		1					1	1	1	25
鶴嶺西地区					3				2	1	8				1					4	18
湘南地区					1	1	1		2		9							2			15
松林地区						1	1	1	3	5	14		1		2					5	26
湘北地区								1	2	1	12		1	1	4					4	23
小和田地区		2					1	1	1		3		3								10
松浪地区	1	4					1	4	1	1	5	16						1	1	4	30
浜須賀地区									2	2	1	2		1						1	6
小出地区								2	1	2		2				1				1	8
合計	1	15	0	1	1	8	5	26	11	29	32	167	0	8	1	9	0	10	5	31	304

人身事故発生件数(前年比)		死者数(前年比)		負傷者数(前年比)	
410(+111)		1(+1)		456(+118)	
7月中	発生件数	高齢者	二輪車	自転車	
茅ヶ崎市(前年比)	30 (+3)	6 (-6)	8 (+1)	10 (+2)	
寒川町(前年比)	13 (+1)	2 (-5)	5 (+1)	4 (+2)	
合計	43	8	13	14	
形態別	累計	割合	県警合計(R3)		
 高齢者	R2年	111	—	4067(+367)	
	R3年	129(+18)	31.5%	県平均と対比 33.0%	
 二輪車	R2年	72	—	3512(+299)	
	R3年	112(+40)	27.3%	県平均と対比 28.5%	
 自転車	R2年	94	—	3185(+627)	
	R3年	160(+66)	39.0%	県平均と対比 25.8%	
 子ども (中学生以下の層)	R2年	24	—	893(+157)	
	R3年	26(+2)	6.3%	県平均と対比 7.2%	

令和3年振り込め詐欺地区別発生状況(7月末現在)

地区	番号	発生日	手口	発生場所	年齢	男女	備考
茅ヶ崎	1	2月19日	還付金	本村	68歳	女	
	2	6月5日	還付金	元町	69歳	男	
	3	6月22日	還付金	元町	65歳	女	
	4	5月28日	還付金	茅ヶ崎	73歳	女	
茅ヶ崎南	1	4月21日	オレオレ	幸町	78歳	女	
南湖							
海岸							
鶴嶺東	1	5月12日	オレオレ	浜之郷	71歳	女	
	2	3月10日	架空請求	西久保	47歳	女	
	3	5月14日~6月19日	架空請求	西久保	62歳	男	
	4	6月15日	架空請求	西久保	62歳	男	
鶴嶺西							
湘南							
松林							
湘北							
小和田	1	1月15日	還付金	赤松町	76歳	女	
	2	1月26日	還付金	代官町	70歳	女	
松浪	1	6月2日	還付金	美住町	76歳	女	
	2	6月17日	還付金	富士見町	80歳	女	
	3	7月13日	還付金	出口町	74歳	女	
	4	5月7日	架空請求	美住町	63歳	女	
浜須賀							
小出							
寒川	1	3月30日	預貯金	宮山	75歳	女	未遂